

今号のお題

異なるラケットでも設定は揃える？
プロ仕様の設定は素人には不向き？

ストリングの

基礎知識

From
テニサー

第34回

知っているようで、あまり知られていないストリングのこと。このコーナーでは、読者から寄せられた素朴な疑問を、プロのストリンガーに答えてもらいました。皆さんのテニスライフ向上に役立ててください

今回の解説は...

鈴木貴也 (テニスサポートセンター三鷹店)

プロやアマを問わず、常に最高のクオリティを提供することを心掛ける。ストリンガー歴9年。「なんでも相談してください」と語る。



Q

違うラケットが2本あります。
両方使う場合はストリング等の
設定は揃えるべきですか？

(テニス歴3年 / 40歳代男性)

2本をどう使いたいかで変わる

異なるラケットに同じストリングを同じテンションで張れば、ラケットの飛びやスピンは変わります。2本のラケットをある程度同じ感覚で使いたいのなら、ストリングの種類やテンションで調整することが必要です。ラケットの性能はストリングの種類とテンションで変わるため、



特性の異なる2本のラケットをどのように使いたいかによって設定は変わってくる

ラケットに合ったストリングを選び、テンションで感覚の違いを調整した方が感覚をつかみやすくなります。それぞれのラケットの異なる性能が気に入っている方もおり、その日のコンディションに合わせて使い分けているケースもあります。例えば「今日はボールが飛んでいるから、コートに収まりやすいようにスピニング性能の高いラケットを使う」。あるいは「ボールが飛ばないから、面の大きい飛びやすいラケットを使う」といったケースです。ただ、プロの選手が試合で異なるラケットを使わないように、同じラケットに同じストリングを張ってテンションで調整した方がコンディションを合わせるのは簡単です。トーナメントに出場して勝つというようなら、さらに上のレベルを目指すのなら、自分に合ったラケットを見つけ、同じストリングを使いテンションを

Q

プロ選手と同じ設定にしたい
のですが、素人はマネしない
ほうがいいですか？

(テニス歴6年 / 30歳代男性)

無理のない範囲でトライしよう

様々なセッティングに挑戦しましょう。憧れる選手や同じラケットを使う選手のセッティングに合わせることで、プレーや使えるセッティングの幅が広がります。そこから自分の好み合うように少しずつ変えていくことも楽しみ方の一つです。

調整した方がいいと思います。また、色んなラケットを楽しみたいなら、各々のラケットに合ったストリングとテンションを用いてください。ラケットの特性を生かすセッティングで張ることによって、プレーの幅が広がります。

しかし極端なセッティングはNGです。プロは身体を鍛えているので、一般よりも硬く張られたラケットを使います。そのラケットでフルスイングをするプロに憧れる気持ちはわかりますが、何よりテニスは楽しむスポーツ。身体に大きな負担がかかるセッティングは避けてください。まずはストリンガーに相談し、無理のない範囲でプロのセッティングを試してみよう。プロがストリングを張りにくるシヨップなら、色々教えてくれると思います。

同じ機種だと思っても、実際は微妙に個体差がある。揃える時は注意を！



同じモデルのラケットであれば、
同じ感覚でプレーできる!?

違います。同じモデルのラケットでも、ウェイト、スイングウェイト、静止バランスに若干の差があるのです。同じラケットを2本揃える場合は、お店で個体差を確認して、スペックの近い2本を揃えましょう。

ストリング 都市伝説

募集中

ストリングに関する質問を募集しています。年齢、性別、テニス歴を記入し、〒113-8448 東京都文京区本郷2-33-5 日本スポーツ企画出版社スマッシュ編集部「ストリング基礎知識」まで。質問が採用された方には、テニスサポートセンターより、ストリングをプレゼントします。